

FUNCTIONシリーズ 車種別注意事項



メーカー	車種	型式	内容
トヨタ	アリスト	JZS147	純正ストラットタワーバー装着車に取付の場合は、専用アッパーマウントが必要となりますので、オーダー時にご指定下さい。
	スープラ	JZA80	REAS車は装着できません。
	セリカ	ZZT231	スーパーストラット車には装着できません。リアは純正アッパーマウント付属です。
ニッサン	シルビア	S13	純正ホイールは装着できません。
		S14	純正ホイールは装着できません。
		S15	純正ホイールは装着できません。
	スカイライン	HCR32	寒冷地仕様車は、リアショックアブソーバー下側の取付形状が「コ」の字タイプですので、オーダー時にご指定下さい。
		CPV35	リアはセパレートタイプのため、ハイトアジャスター(標準装備)による車高調整となります。
		V36・PV36・NV36	リアはセパレートタイプのため、ハイトアジャスター(標準装備)による車高調整となります。
	ステージア	WGNC34	オーテックバージョン「260RS」及びMC後の「RS FOUR S」は、リアショックアブソーバー下側の取付形状が「コ」の字タイプですので、オーダー時にご指定下さい。
	フェアレディZ	Z33	リアはセパレートタイプのため、ハイトアジャスター(標準装備)による車高調整となります。
マーチ	K12	リアはセパレートタイプのため、ハイトアジャスター(標準装備)による車高調整となります。また、リアのレート変更は不可です。	
180SX	S13	純正ホイールは装着できません。	
ホンダ	アコード	CL7	オートレバライザーが装着されている車両には装着できません。
	シビック	EP3	フロントの springs は、メインスプリング+ヘルパースプリング(H60-1K)が標準セットです。
		FD2	リアはセパレートタイプのため、ハイトアジャスター(標準装備)による車高調整となります。
マツダ	RX-8	SE3P	リアは純正アッパーマウント及び減衰力調整用延長ケーブルが付属です。
	ロードスター	NCEC	リアは純正アッパーマウント及び減衰力調整用延長ケーブルが付属です。
三菱	ランサー	CT9A (Ⅷ MR・IX)	リアの springs は、メインスプリング+ヘルパースプリング(H60-1K)が標準セットです。
		CZ4A	純正ホイールは装着できません。また、リアの springs はメインスプリング+ヘルパースプリング(H80-1.5K)が標準セットです。
スバル	インプレッサ	GC8	純正ホイールを装着する場合は、リアスプリングの自由長を「203mm」でご指定下さい。
		GDB (アプライドA・B・C・D)	純正ホイールを装着する場合は、リアスプリングの自由長を「203mm」でご指定下さい。
		GDB (アプライドA・B・C・D スペックC)	専用アジャスタブルブラケットにより、ワイドタイヤの装着が可能となっています。また、リアスプリングの自由長は「203mm」が標準です(スペックC以外の車種にも装着可能です)。
		GDB (アプライドE・F・G)	専用アジャスタブルブラケットにより、ワイドタイヤの装着が可能となっています。また、リアスプリングの自由長は「203mm」が標準です(FUNCTION-TARMAC除く)。
		GDB (アプライドE・F・G スペックC)	専用アジャスタブルブラケットにより、ワイドタイヤの装着が可能となっています。また、リアスプリングの自由長は「203mm」が標準です(スペックC以外の車種にも装着可能です)。